

ネットパトロールだより

平成25年1月11日

相模原市立総合学習センター

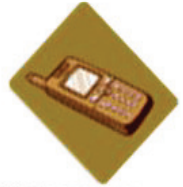
<学習情報班>



大人が責任もって見守ろう！



携帯電話を利用した子どもたちの
コミュニケーションの形について



ネットパトロールを行っている時、日常の様子を Twitter や ameba の「なう」に投稿（この行為を「つぶやく」と言います。）している子どもたちがいることが分かります。

学校での個人面談の雰囲気や教えたり、事前に質問内容を聞いたりしている子どもたちの「つぶやく」の様子は、クラスの放課後を垣間見ているようです。電話やメールだけでなく携帯電話を使った、新しいコミュニケーションの形を子どもたちも敏感に活用しているようです。

つぶやき中毒かも？

1日に100件以上コメントを投稿しています。

私は 12/30 9:06 以降 104 回つぶやきました。（前日比：+48回）

これ1ダウンロードはできない

まあ別に他のでダウンロードできるからいいや

現在地 東京都でうまれた
自己紹介 (w)
フォローしている 681 フォロされている 763 リスト 11
Twitter歴 111日 (2012/11/11より) **ツイート数 13,969 (125.7件/日)**
影響力 29.58

ネットパトロール報告より作成

学校でのおしゃべりを家庭まで持って帰り、気軽にコミュニケーションできることは便利です。とはいえ1日に何十件とつぶやきあったり、複数の友達と同時につぶやいたりしている子どももいて、断続的とはいえ長時間携帯電話に拘束されている状態は、生活習慣や学習に悪影響を及ぼさないか心配になります。また、最近話題となっている無料通話を謳うスマートフォンアプリ（LINE など）の利用は安価で便利なのですが、「つぶやく」と同様に携帯電話の利用に長時間拘束されてしまうという危険も含んでいるといえます。

また、投稿した「つぶやき」は電話で話したものと違って、文字や画像としてネット上に公表された状態で残ります。ふとした投稿が社会を騒がせ問題へと広がってしまったということがニュースでも取り沙汰されています。子どもの何気ない投稿がネット上で注目されたり、誹謗・中傷に受け取られたりすることも考えられます。

子どもの携帯電話の利用について、通話やアプリ利用の課金についてだけでなく、どのような使い方をしているのか、大人が責任をもって見守ることが大切です。

大人自身も気をつけたい！



ネット社会との関わり方



一方、保護者と思われる人物のブログに、学校や子どもに関する情報が一般公開の状態に記載されているものも見られます。中には、保護者会のお知らせや子どもの成績表の一部を映し出した画像や、学校行事に関するスナップ写真を顔部分だけ加工した投稿などもあります。

投稿して問題ない情報の場合もあるでしょうが、ネット社会は、事件の当事者でなくても巻き込まれる形で関わってしまうこともあり、その場合いろんな情報が公になってしまうこともあります。子ども達だけでなく大人もネットとの関わり方について考えていく必要があります。

今月のネットパトロール状況

学校裏サイト

(12/25 現在)

547サイト (小学校 156・中学校 391、前回比±0)

その中で

- パスワード・会員登録が必要なサイト数 197件 (前回比±0)
- 個人情報が掲載されているサイト数 32件 (前回比-6)
- 誹謗中傷が書き込まれているサイト数 5件 (前回比+1)
- 不適切な内容の書き込みがあるサイト数 29件 (前回比+0)

問題のあるプロフィールサイト (プロフ)

(12/25 現在)

1506サイト (小学校1・中学校1505、前回比-321)

その中で

- パスワード・会員登録が必要なサイト数 622件 (前回比-151)
- 個人情報が掲載されているサイト数 434件 (前回比-709)
- 誹謗中傷が書き込まれているサイト数 5件 (前回比+1)
- 不適切な内容の書き込みがあるサイト数 68件 (前回比+33)

●保護者向けの研修会に講師として指導主事を派遣しています。

●学校裏サイトに関する相談も随時受け付けています。

連絡先：相模原市立総合学習センター学習情報班 TEL 042-754-2577